

# 令和 4 年度

## 図書館地区別(近畿地区)研修 開催要項

### 1 趣旨

図書館地区別研修は、図書館法(昭和 25 年法律第 118 号)第 7 条の規定に基づき実施するものです。情報化の進展など図書館に関する最新のテーマや地域における課題等について研修を行い、図書館における中堅の司書としての力量を高めることを目的とします。

### 2 主催

文部科学省 大阪市教育委員会

### 3 主管

大阪市立中央図書館

### 4 期日

令和 5 年 1 月 24 日(火)から令和 5 年 1 月 26 日(木)まで

### 5 会場

大阪市立中央図書館 5 階 大会議室 (大阪市西区北堀江 4-3-2)

### 6 対象

(1) 図書館法第 2 条に規定する図書館に勤務する司書で、勤務経験が概ね通算 3 年以上の者若しくは研修内容に関連する業務に従事している者

(2) 前記と同等の職務を行うと大阪市教育委員会が認めた者

### 7 参加方法

新型コロナウイルス感染症対策として、次の 2 通りで開催します。

(1) 会場での集合型

(2) 後日動画配信視聴

※集合型と動画配信視聴の併用、部分受講も可。

※集合型に定員以上の申込があった場合は、全日程参加の方を優先して調整します。

### 8 定員

会場での集合型:50 名、動画配信視聴:定員なし(視聴期間:2 月 3 日(金)~10 日(金)予定)

### 9 受講料

無料

## 10 受講手続

申込フォームよりお申し込みください。

【R4 図書館地区別(近畿)研修のページから申込フォームにお進みください】

[https://www.oml.city.osaka.lg.jp/?page\\_id=1825](https://www.oml.city.osaka.lg.jp/?page_id=1825)

(1) 申込期限 令和4年11月30日(水)

※集合型全日受講者が定員に達した場合には期限前でも締め切ります。

(2) 問い合わせ先

〒550-0014 大阪市西区北堀江4-3-2

大阪市立中央図書館利用サービス担当 (担当:澤谷・西尾)

電話 06-6539-3321 FAX 06-6539-3336

電子メールアドレス chikubetsu2022@city.osaka.lg.jp

(3) 注意事項

動画配信視聴による研修に参加するためのリンク、資料等を参加申込フォームに記載された電子メールアドレスに送付しますので、アドレスの記載に誤りがないようご注意ください。

事前課題は受講決定後に受講者にお知らせします。

## 11 日程表

### 【1日目】

	10:30	11:00	11:20	12:00	13:00	15:00	15:15	17:15
1月24日(火)		受付	開講式	文部科学省 行政説明	休憩	①基調講演 「生きること」の基盤である ために図書館ができること	休憩	②講義1 図書館の危機管理 ～利用者対応を中心に～

### 【2日目】

	9:30	10:00	12:00	13:00	15:00	15:15	17:15
1月25日(水)		受付	③講義2 図書館とLGBTQ	休憩	④講義3 図書館のメディア情報 リテラシー教育を考える	休憩	⑤講義4 「公共性を持つ空間」の 未来を考える-“公共”図 書館ができること

### 【3日目】

	10:30	11:00	11:45	12:45	14:45	15:00	17:00	
1月26日(木)	(希望者のみ 10:00より館内 見学)	受付	⑥講義5 電子図書館機能に ついて ～図書館の現場 から～	休憩	⑦講義6 当事者から見る図書館 と読書バリアフリー	休憩	⑧講義7 図書館の選書 ～これからの蔵書構築を 考える～	閉講式

## 12 研修概要

### 全体テーマ『図書館の可能性を考える』

(1) 第1日目：令和5(2023)年1月24日(火)

① 基調講演『「生きること」の基盤であるために図書館ができること』（13:00～15:00）

講師：大阪大学人文学研究科 准教授 安岡健一氏

地域の課題解決のために公共図書館の果たすべき役割や今後の展開に関して講演を行う。

② 講義1『図書館の危機管理～利用者対応を中心に～』（15:15～17:15）

講師：関東学院大学社会学部 教授 千 錫烈氏

図書館の危機管理について、主に利用者の問題行動への対応を中心に講義を行う。

(2) 第2日目：令和5(2023)年1月25日(水)

③ 講義2『図書館とLGBTQ』 <事前課題・グループでの意見交換有>（10:00～12:00）

講師：桃山学院大学経営学部 講師 水沼友宏氏

LGBTQ(性的マイノリティ)への情報提供サービスとして図書館ができることに関する講義を行う。

④ 講義3『図書館のメディア情報リテラシー教育を考える』（13:00～15:00）

講師：法政大学キャリアデザイン学部 教授 坂本 旬氏

これからのメディア情報リテラシー教育に関する講義を行う。

⑤ 講義4『「公共性を持つ空間」の未来を考えるー“公共”図書館ができること』

<事前課題有>（15:15～17:15）

講師：株式会社グランドレベル 代表取締役社長 田中元子氏

公共とは何かを捉えなおし、公共施設としてのこれからの図書館の役割に関する講義を行う。

(3) 第3日目：令和5(2023)年1月26日(木)

⑥ 講義5『電子図書館機能について～図書館の現場から～』（11:00～11:45）

講師：大阪市立中央図書館利用サービス担当係長 外丸須美乃

デジタルアーカイブや電子書籍等の大阪市立図書館の電子図書館機能について講義を行う。

⑦ 講義6『当事者から見る図書館と読書バリアフリー』

<事前課題・グループワーク有>（12:45～14:45）

講師：東京大学先端科学技術研究センター 特別研究員 PD 奈良里紗氏

読書バリアフリー法が施行され、障がいのある人の情報アクセスや図書館の果たす役割について講義を行う。

⑧ 講義7『図書館の選書～これからの蔵書構築を考える～』（15:00～17:00）

講師：亜細亜大学国際関係学部 教授 安形 輝氏

公共図書館の資料収集と情報提供の役割、取組に関する講義を行う。

## 13 修了証書

研修日程の概ね4/5以上を受講し、業務の改善提案・活用方法(研修内容、研修成果を踏まえた提案等)について、研修終了後提出期限までにレポート(1,200字程度)を提出した者に修了証書が授与されます。

なお、動画配信視聴においても同様の取扱いとします。

動画配信視聴による場合は、参加者の所属長に出席確認証明をご提出いただきます。

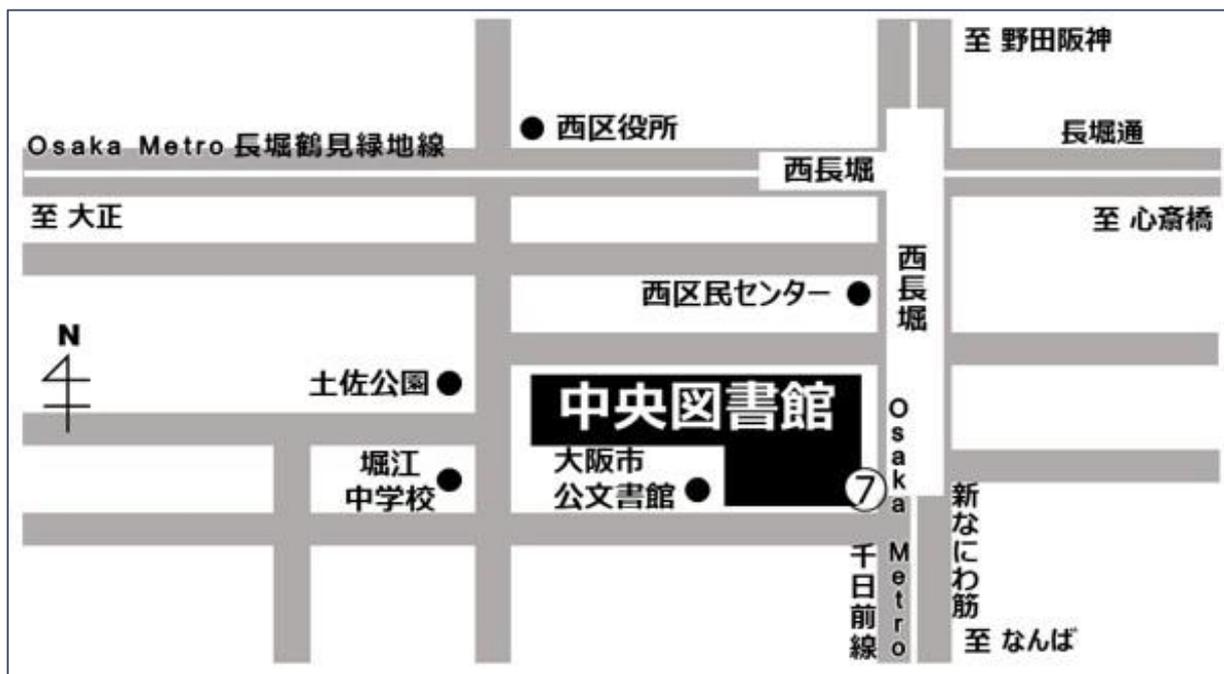
レポート提出期限：令和5年2月10日(金) レポート提出先：大阪市立中央図書館

#### 14 新型コロナウイルス感染症拡大防止等への対応について

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大や自然災害等の諸事情により、運営が困難と認められる場合は研修の一部、あるいは全ての開催・運営方法を変更、中止します。その際は、各参加申込み者及び所属館にメールで連絡します。予め御了承ください。
- (2) 集合研修実施の可否の判断は12月下旬までに行います。集合研修が実施できない場合には、申込者全員に動画配信での受講の詳細を連絡します。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策については、大阪府の方針に準じて行います。
- (4) 研修開催中に非常変災が発生した場合は、適切な避難誘導に努めます。

#### 15 その他

- (1) 交通手段、宿泊、昼食のあっせんは行いませんので、各自お手配くださいますようお願いいたします。なお、研修会場での食事はできません。
- (2) 会場へのアクセスについては下のとおりです。大阪市立図書館ホームページでも確認できます。



#### ◆会場：大阪市立中央図書館

〒550-0014 大阪市西区北堀江4-3-2 TEL06-6539-3300

Osaka Metro 千日前線・長堀鶴見緑地線西長堀駅下車 7号出口すぐ

#### 【 新大阪駅から 】

Osaka Metro 御堂筋線 梅田・天王寺方面→なんば駅乗換 千日前線野田阪神方面→西長堀駅下車

#### 【 伊丹空港から 】

なんば/OCAT(JR 難波)行リムジンバス→なんば下車 Osaka Metro 千日前線野田阪神方面→西長堀駅下車

#### 【 関西国際空港から 】

南海電鉄空港線難波方面→難波駅下車 Osaka Metro なんば駅 千日前線野田阪神方面→西長堀駅下車

※ご来館にあたっては、公共交通機関等のご利用をお願いします。